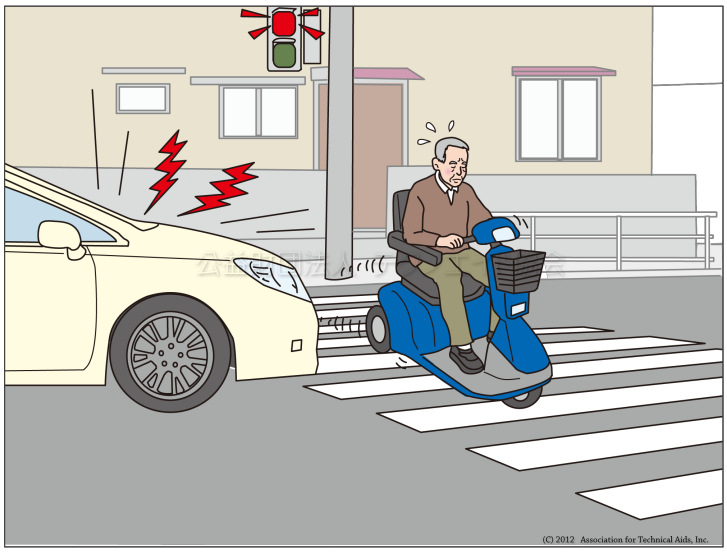
福祉用具ヒヤリハット　研修教材（講師用）

Case：171

横断に時間がかかってしまい、車と接触しそうになる

場面の説明

横断歩道の信号が変わりそうな状況で、利用者は渡りきれると判断して渡り始めたが、思ったほど速度がでなかったため、途中で信号が赤になってしまった



利用シーン	移動 外出
主な利用場所	その他
介護保険の種目	車いす
分類コード(CCTA95)	122124 (電動三輪車・電動四輪車)
介護テクノロジー	ー
二次元バーコード	

解説

電動車いすの速度は時速最高６キロと決して遅いわけではありませんが、この速度で走行できるのは十分に操作に慣れた利用者だけだと言えるでしょう。安全な運転には、人ごみや道路の幅など様々な環境を把握し、時間内に渡りきる余裕を判断することができる心身機能が必要であり、単に運転操作ができるか否かで利用の可否を判断することは適切ではありません。

参考要因（要因の例であり、これだけが正解ということではありません）

人：渡りきれるだろうと思った
人：自転車など別の乗り物の感覚で走行していた
環境：信号が変わるのが早かった

作成：公益財団法人テクノエイド協会
Copyright 2025 Association for Technical Aids, Inc. All Rights reserved.